



17 JAとりで総合医療センター

＼ 病院の概要 ＼

開設	1947年4月1日
開設者	茨城県厚生農業協同組合連合会
院長名	富満 弘之
病床数	414床（一般406床、感染8床）
標榜科	内科、脳神経内科、腎臓内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、小児科、外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科、歯科口腔外科、高齢者歯科、病理診断科、臨床検査科、内分泌代謝内科、膠原病・リウマチ内科

医師数	106人
指導医数	27人
研修医数	18人（基幹型9人、協力型9人）
研修医の主な出身大学	東京医科歯科大学、筑波大学、東京医科大学、産業医科大学、新潟大学、信州大学、愛媛大学、東京女子医科大学、杏林大学

外来患者数	1,119人／日
入院患者数	316人／日

＼ 募集要項 ＼

応募資格	2024年3月国家試験合格見込者
採用人数	5名
試験日程	2023年8月上旬（予定） 日時決定次第ホームページに掲載します
選考方法	小論文、面接
処遇	■身分：常勤医師 ■給与：与：1年次基本給35万円 その他諸手当等を含む年収約540万円（時間外勤務手当、日当直手当は別途支給） 2年次基本給45万円 その他諸手当等を含む年収約705万円（時間外勤務手当、日当直手当は別途支給）（令和3年12月1日現在） ■社会保険：厚生年金、健康保険、雇用保険加入 ■宿舎：住宅手当支給 ■その他：

病院見学対応状況

- 見学時間…随時（平日）
- 対象…5～6年生
- 宿泊…近隣の宿泊施設をご利用いただいております。
- 問い合わせ先
担当者：庶務課 小倉・高野
TEL：0297-74-5551
E-mail：toride@medical.email.ne.jp



＼ 応募・問合せ先 ＼

JAとりで総合医療センター

〒302-0022 茨城県取手市本郷2-1-1
担当者：庶務課 小倉・高野
TEL：0297-74-5551（内線2359）
FAX：0297-74-2721
E-mail：toride@medical.email.ne.jp
URL：http://www.toride-medical.or.jp



■JR常磐線 取手駅西口
関東鉄道バスJAとりで総合医療センター行き 約6分
■常磐自動車道 谷和原ICより約30分、谷田部ICより約30分
応募方法：履歴書・大学推薦書を庶務課あてに郵送して下さい

女性医師支援

当院では常勤医師の25%にあたる26人の女性医師が働いており附属保育所も設置しております。その他、女性専用の当直室を完備、規定に従った産休、育休が取得できます。



保育所

研修プログラムの特色

- 1年目は臨床の基礎となる内科、外科、救急科を研修し、2年目は精神科、小児科、産婦人科、地域医療、一般外来の研修に加え、3年目以降に希望する診療科を鑑みた準備が出来るように選択科目を多くとっております。
- 3次救急施設ではありませんが、救急搬送患者を含む救急患者数は非常に多く、県内でも有数の救急医療に力をいれる病院です。特にCommon diseaseの救急から重症疾患まで幅広く救急医療を体験できます。
- 指導体制は、指導医と研修医がマンツーマンで行っており、プライマリ・ケアの基本的診療能力を身に付けることができます。各診療科との連携及びコ・メディカル協力体制は万全です。
- 「いばらき夢チャレンジ臨床研修群プロジェクト」に参加、選択枠ではプロジェクトに参加する病院での研修が可能。

研修スケジュール例

1年次	内科（24週）				外科（8週）	選択科目（8週）	救急（12週）
2年次	小児科（4週）	産婦人科（4週）	精神科（4週）	地域医療一般外来（4週）	選択科目（36週）		

《選択科目》内科（呼吸器内科、脳神経内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、内分泌代謝内科、膠原病・リウマチ内科）、外科、小児科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科

いばらき夢チャレンジ臨床研修群プロジェクト参加病院

茨城西南医療センター病院（境町）、霞ヶ浦医療センター（土浦市）、友愛記念病院（古河市）、JAとりで総合医療センター（取手市）

専門研修の募集について

新専門医制度では内科は独自のプログラムを持っています。その他の科については、東京医科歯科大学、筑波大学などの連携施設として専門研修生が研鑽を重ねています。

研修・認定施設一覧

- ・日本内科学会認定医教育施設
- ・日本透析医学会教育関連施設
- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本心血管インターベンション学会認定研修施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本神経学会教育施設
- ・日本消化器学会専門医制度認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会認定指導施設
- ・日本大腸肛門病学会専門医修練施設
- ・日本外科学会外科専門医制度関連施設
- ・日本脳神経外科学会専門医訓練施設（C項）
- ・日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ・日本産婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設
- ・日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本眼科学会専門医研修施設
- ・日本耳鼻咽喉科学会認定専門医研修施設
- ・日本病理学会認定施設
- ・日本病院会指定優良短期日本人間ドック施設
- ・日本核医学会専門医教育病院
- ・日本核医学会専門医教育機関
- ・日本静脈経腸栄養学会実地修練施設
- ・日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設
- ・日本医学放射線学会専門医修練施設（診断・核部門）
- ・日本脳卒中学会認定研修教育病院
- ・日本リハビリテーション医学会研修施設
- ・日本IVR学会指導医修練施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会専門医認定施設
- ・日本救急医学会救急科専門医指定施設
- ・日本アレルギー学会準教育施設
- ・日本小児科学会小児科専門医研修施設
- ・日本周産期・新生児医学会暫定研修施設
- ・日本血液学会血液研修施設

病院からメッセージ



研修責任者
桃原 祥人 産婦人科部長

2年間の初期臨床研修に求めるものは人それぞれ、多様化してきています。自分の進む診療科が決まっていって関連分野の研修を重視する人も、一定の責任の下で医療を行いながら適正を見極める目的の人もいるでしょう。熱心な指導医、多くの症例、学術的な指導など重視するものも人それぞれだと思います。

当院は地域中核病院として、急性期医療中心に幅広い診療科を網羅するとともに、大病院にはないフットワークが自慢です。良好な協力関係の下、近隣の医療機関での研修も経験できます。研修プログラムも柔軟性に富み、幅広い研修のニーズに応えることができると自負しています。私たちと一緒に、未来への一歩を踏み出しましょう。



研修医
高橋 優太

当院は胸部外科と一部のマイナー外科を除くほぼすべての診療科が揃っており、幅広い研修ができます。さらに、いばらき夢チャレンジのプロジェクトを採用しており、他の病院で3次救急や当院にない診療科の研修をすることも可能です。そして、後期研修医の先生方も多く、距離が近いため、研修期間に限らずいつでも質問や指導を仰ぐことができます。また、研修環境に対する要望についても臨機応変に対応していただけるので、非常に充実した研修生活を送ることができます。私自身、研修開始時は志望科が決まっていませんでしたが、指導医の先生方やコメディカルの方々に相談に乗っていただき、納得のいく進路を選択できました。研修医が大事にされていると日々感じます。進路を迷っている方は当院で研修してはいかがでしょうか。興味がありましたらぜひ一度見学にいらしてください。お待ちしております。